

### 第6分団が鳥取県一の栄冠に輝く

7月22日、鳥取県消防ポンプ操法大会に出場した伯耆町消防団第6分団が小型ポンプの部で見事優勝を果たしました。

今年で53回の開催を数える鳥取県消防ポンプ操法大会には、県内の予選を勝ち抜いた21チームが出場し、ポンプ車・小型ポンプの各部門で鳥取県

一をかけて消防操法の技術を競いました。この操法大会は、火災が起きたときの消火の基本操作の向上を目的としたもので、指揮者、1番員、2番員、3番員の4人が連携し、50メートル先に設置された出火点に向け、ポンプの操作からホースの連結、放水までの速さ

と動作の正確さを競います。今回、伯耆町から西部大会の小型ポンプの部が一位で通過した第6分団が会場。この日、最後の登場ということもあり注目を浴びることによる緊張もありましたが、団員たちは終始落ち着いて様子で日頃の訓練の成果を発揮していました。



▲出火点に向けて放水開始



▲西部大会の様子

### 地域ボランティア 日野川をキレイに

7月22日、溝口地区鬼守橋周辺で地域住民ボランティアなどによる清掃活動が行われました。

この清掃活動は、7月の全国河川愛護月間に合わせて毎年行っており、日野川の清掃を通して地域社会に貢献しようと黒坂警察署管内防犯協議会



▲私たちがゴミを拾ったよ



▲ゴミを拾いに出発

が主催したものです。今年は、約100人のボランティアが参加。およそ1時間かけて鬼守橋周辺の河原や土手のゴミを拾い、トラック1台分のゴミが集められました。例年にくらべゴミの量は少なく、ビニール袋や空き缶が大半を占めていました。

みなさんも出したゴミは持ち帰り、きれいな日野川を守るよう心がけましょう。

### 影山千世子さんのシイタケ「上どんこ」が農林水産大臣賞を受賞

埼玉県久喜市で開かれた第40回全農乾椎茸茸品評会で、影山千世子さんが出品されたシイタケ「上どんこ」が農林水産大臣賞を受賞しました。

全農乾椎茸品評会は、原木シイタケの生産振興などを目的として毎年開催されています。

鳥取県からは、県しいたけ品評会で入賞した22点を含む計50点が出品されました。

5月28日に審査会が行われ、形状や色、かさの大きさ、厚さなど品評会規格の区分で審査された結果、影山さんのシイタケ「上どんこ」が最優秀の農林水産大臣賞を受賞しました。

影山さんは、「受賞を聞いて体がふるえるほどうれしかった。これからも安全、安心でおいしい本物の原木シイタケを普及させたい」と受賞の喜びを語られました。

和牛博覧会 inとっとり 10月11日(木)▶14日(日)開催



▲代表決定直後の木嶋さんと候補牛「あやこ2」

### 木嶋泰洋さんの候補牛が鳥取県代表に

7月22日、「和牛博覧会 inとっとり」第9回全国和牛能力共進会鳥取県大会「の鳥取県最終予選会が鳥取県中央家畜市場（琴浦町）で開かれ、木嶋泰洋さんの候補牛が鳥取県代表として選ばれました。

雌牛群)に出品。第3区で「あやこ2」、第4区で「しばひめ38」「しばひめふく3」が代表牛として選ばれました。

木嶋さんは、この日の最終予選会の第3区(若雌の2)と第4区(系統ト4頭の群出品)

系統雌牛群(生後14か月齢以上の雌牛で1セツト4頭の群出品)

全国和牛能力共進会は、5年に1度、和牛の先進地で開かれ、全国の和牛関係者がそれぞれ自慢の牛を出品して改良の成果を競い合う場となっております。"和牛のオリンピック"とも称されています。



▲表彰状を受け取る影山さん